

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mailで jimu@geppou.asj.or.jp 宛、なお、原稿も必ずFaxで0422-31-5487迄お送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

千葉大学先進科学教育センター教官

1. 教授または助教授1名
2. 先進科学教育センター
3. 宇宙物理学（理論シミュレーション）
4. 先進科学教育センターは飛び入学を担い、優れた科学者の育成を目的としています。本センターの運営業務とともに宇宙物理学の理論的研究及び学生指導に熱意のある若手研究者を求めます。
5. (1) 2003年4月1日
(2) 7年（再任可）
6. 博士号取得者
7. (1) 履歴書、(2) 現在までの研究概要、(3) 着任後の抱負と研究計画、(4) 研究業績リスト（原著論文と国際会議報告を分離、主要論文5編以内に印）、(5) 主要論文5編以内の別刷各2部（コピー可）、(6) 照会可能者2名の氏名と連絡先
8. 2002年11月18日(月)必着
9. (1) 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学先進科学教育センター長 金子克美
(2) 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学理学部物理学科 松元亮治

Tel: 043-290-3724

E-mail: matumoto@astro.s.chiba-u.ac.jp

10. 封筒に「教官応募書類在中」と朱書し、簡易書留にてお送りください。
11. センター兼務教官に松元亮治、宮路茂樹らがいます。先進科学教育センターについては <http://www.cfs.chiba-u.ac.jp/> をご覧ください。

明星大学理工学部物理学科教員

1. 教授、助教授または専任講師 1名
2. (1) 理工学部 物理学科
3. 理論物理学
4. 量子力学、卒業研究指導、等
5. (1) 2003年4月1日
6. (1) 博士号取得者（2003年4月1日までに取得確実な方も可）、(2) 2003年4月1日現在の年齢45才以下、(3) 基礎教育と学生指導にも理解と熱意をもち、本学の教育理念に賛同できる方
7. (1) 履歴書および研究業績表（本学指定様式のもの、下記11.参照）各1部、(2) 研究業績表のうち主な著書・論文別刷り（コピーも可）3～5篇、(3) 本学における教育および研究に対する抱負（800字程度、自筆）(4) 可能であれば、推薦書および参考意見を聞くことのできる方2名の氏名、所属、連絡先
8. 2002年12月15日（必着）
9. (1) 〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1
明星大学 理工学部長 佐久山博史
(2) 明星大学 理工学部 物理学科主任 長田哲夫
Tel: 042-591-7124 (直通)
または 042-591-5111 (代表)
Fax: 042-591-7169
E-mail nagata@phys.meisei-u.ac.jp
10. 封筒の裏に「物理学科教員応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便で送付のこと。
11. (1) 応募書類は、選考の進行状況に応じて追加していただくことがあります。
(2) 応募書類(1) 本学指定様式は、各関係機関に教員公募依頼文書と共に送付しております。
(3) 応募書類(2) のうち著書以外は返却いたしません。

東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻地球惑星システム科学講座教官

1. 地球惑星システム科学講座 助手 1名
2. 地球惑星における多圏相互作用, 地球惑星システムの起源と進化, 表層におけるシステム変動, システム動態解析に関連する分野. 旧来の研究分野の枠にとらわれない広い視野と新しい視点で, 地球惑星システムの理解を目指す方の応募を望みます. 研究方法は観測・実験・理論・解析等を特に問いません.
5. 2003年4月1日
6. 博士の学位を有すること(本年度中に取得見込みを含む)
自薦または他薦(他薦の場合はご本人が了解していること)
7. 1) 履歴書(学歴および職歴), 2) これまでの研究概要(1600字程度), 3) 研究業績目録(査読論文とそれ以外の総説, 著書などに分類), 4) 主な原著論文別刷(コピー可)3編以内, 5) 今後の研究・教育の計画および抱負(1600字程度), 6) 応募者に関して御意見を頂ける方2名の氏名及び連絡先, 7) 他薦の場合は, 上記1)~3), 6)の内容のわかる文章
8. 2002年10月31日(木)(消印有効)
9. (1) 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院理学系研究科
地球惑星科学専攻 星野真弘
Tel: 03-5841-4584
(2) 東京大学大学院理学系研究科
地球惑星科学専攻 永原裕子
Tel: 03-5841-4508
E-mail hiroko@eps.s.u-tokyo.ac.jp
10. 封筒の表に「システム科学講座助手応募書類在中」と朱筆して(簡易)書留にて郵送のこと
11. 着任後, 理学部・地球惑星物理学科もしくは地学科の学部教育にも携わっていただきます.

2003年4月1日時点では, 地球惑星システム科学講座には以下のメンバーが所属している見込みです.
濱野洋三(教授), 多田隆治(教授), 永原裕子(教授), 松本 淳(助教授), 阿部 豊(助教授), 茅根 創(助教授), 田近英一(助教授), 横山佑典(講師)

その他, 当専攻に関する情報は, ホームページ(<http://www.eps.s.u-tokyo.ac.jp>)をご覧ください.

国立天文台教官公募 教授

1. 教授 1名
2. (1) 位置天文・天体力学研究系
(2) 東京都三鷹市
3. 天体力学分野
基礎的分野として天体力学を含んで, 天体の諸相を重力力学的な立場から理論的に解明する研究で指導的な役割を果たす研究者を求めます.
5. (1) 2003年4月1日以降できるだけ早い時期
6. 大学院博士課程修了, 又はそれと同等以上
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴(これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと)および主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に, 前記事項(1)~(5)の概要がわかる書類.
8. 2002年12月20日(金) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 海部宣男
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台企画調整主幹 観山正見
Tel: 0422-34-3738
E-mail: miyama@th.nao.ac.jp
10. 封筒の表に「天体力学教授人事応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送りください. 選考は国立天文台運営協議委員会において行います.

国立天文台教官公募 光学赤外線分野助手

1. 助手1名
2. (1) 光学赤外線天文学・観測システム研究系またはハワイ観測所
(2) 東京都三鷹市, または米国ハワイ州ハワイ島ヒロ市.
ただし, 両方の勤務地を経験していただく方針です.
3. 光学赤外線天文学
すばる望遠鏡などを用いた観測的研究や将来を切り開く開発研究を積極的に行なう若手研究者を求めます.
5. (1) 決定後なるべく早い時期
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴(これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと)及び主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について

て意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に, 前記事項(1)~(4)の概要がわかる書類

8. 2002年12月20日(金)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 海部宣男
- (2) 〒81-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
光学赤外線天文学・観測システム研究系 主幹
安藤裕康
Tel: 0422-34-3521
10. 封筒の表に「光赤分野助手人事応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送り下さい。選考は国立天文台運営協議委員会において行ない, 外国籍の人の場合は法令に基づき任期を定める場合があります。

国立天文台教官公募 助手

1. 助手 1名
2. (1) 分野は問わない
(2) 東京都三鷹市, 長野県南佐久郡南牧村野辺山, 岩手県水沢市星ガ丘町, 米国ハワイ州ハワイ島ヒロ市など国立天文台の所在地
3. 開発研究分野
従来の研究分野は問わないが, 国立天文台における装置開発, 観測機器開発などに積極的な若手の研究者を求める。
5. (1) 決定後なるべく早く
6. 大学院修士課程修了, 又はそれと同等以上
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと) および主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に, 前記事項(1)~(5)の概要がわかる書類。
8. 2002年12月20日(金)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 海部宣男
- (2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台企画調整主幹 観山正見
Tel: 0422-34-3738
E-mail: miyama@th.nao.ac.jp
10. 封筒の表に「開発研究助手人事応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送りください。選考は国立天文台運営協議委員会において行います。

人事公募結果

国立天文台データベース天文学分野研究員

- (a) 主として天文学的な面からの研究・開発
1. 第95巻8号
 2. 田中昌宏 (宇宙科学研究所)
- (b) 主として情報学的な面からの研究・開発
1. 第95巻8号
 2. 該当者なし

研究助成

山田科学振興財団 2003年度 研究援助候補推薦

山田科学振興財団より本会宛に, 下記内容の2003年度研究援助候補の推薦依頼がありましたのでお知らせ致します。

(推薦要項抜粋)

1. 援助の対象: 自然科学の基礎的研究 (実用指向研究は対象外)
◎選考に当たり特に配慮される点
イ. 萌芽的研究
ロ. 大学に新研究室を創設して間もない場合
ハ. 学際性の豊かな研究
ニ. 国際協力研究
 2. 援助の金額: 1件当たり100~500万円の援助を10件程度。(援助金の使用期間は贈呈した年度及びその次の年度の計2年間とします。)
 3. 推薦件数: 1学会ごとに2件以内。
 4. 2001年度に2件の研究援助がありました。
- ★申請用紙をご入用の方は, 学会事務所までお申出下さい。申請書は, 2003年2月28日までに下記学会宛に提出して下さい (学会推薦になっています)。
宛先: 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台内 社団法人日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 Fax: 0422-31-5487

会務案内

記

早川幸男基金受給者募集要項

早川幸男基金への次回の申請締切りは2002年12月10日です。

以前の申請用紙を用いたものは認められません。

詳細は、天文学会のホームページ <http://www.asj.or.jp/> の「早川幸男基金」の部分をご覧ください。

募集対象期間は2003年1月1日～3月31日間です。2002年8月号のp.409をご参照下さい。

若手天文学研究者の皆様の積極的な応募をお待ちしております。

早川幸男基金選考委員会

第19期日本学術会議会員候補者
選挙に関する公示

2002年10月20日
選挙管理委員会
委員長 関井 隆

日本天文学会選挙管理委員会は、2003年7月に改選される表記の会員候補者（第4部・天文学）の選挙を下記の要領で行いますので、ここに公示致します。この選挙は、日本天文学会の日本学術会議会員候補者推薦内規（以下内規という）に基づいて行うものです。

- | | |
|--|---|
| 選挙公示 | 2002年10月20日(日) |
| 立候補・推薦の受付期間 | 2002年10月21日(月)
～11月26日(火)
(選挙管理委員会まで必着) |
| 有権者名簿・投票用紙発送 | 2002年11月29日(金) |
| 立候補者・被推薦者の公表は投票用紙送付時に、
自薦書・他薦書を同封します。 | |
| 投票期間 | 2002年11月30日(土)
～12月23日(月)必着 |
| 開票 | 2002年12月24日(火) |
- 1) 選挙権を有するものは2002年10月7日の時点における正会員である(内規第4条)。
 - 2) 被選挙権者は日本学術会議法により、1. 日本国籍を有する者、2. 学術会議の会員在任期間が通算9年未満の者であること(内規第5条)。
 - 3) 投票は単記・無記名とする(内規第8条)。
 - 4) 選挙結果は、2003年2月20日発行の天文月報3月号(第96巻第3号)に発表する。
 - 5) 投票の詳細については、投票用紙の発送に際してこれを通知する。

☆有権者名簿作成のために、住所、所属等に変更のあった方はFaxまたは郵便にて、11月5日(火)までに天文学会事務所にお知らせ下さい。

☆選挙の詳細については、天文学会会員名簿に添付の「日本学術会議会員候補者推薦内規」を参照して下さい。

以上

問い合わせ及び送付先:

選挙管理委員会 委員長 関井 隆

Tel: 0422-34-3712

〒181-8588 三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内 日本天文学会

編集委員 上野宗孝(編集長), 伊藤孝士, 上田暁俊, 大石奈緒子, 太田耕司,
小野智子, 斎藤芳隆, 土橋一仁, 内藤統也, 藤田 裕

平成14年10月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12 啓文堂 松本印刷

定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359(事務室) / 0422-31-5488(月報・欧文編集) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 E-mail: toukou@geppou.asj.or.jp DTP: 峯尾由紀子